

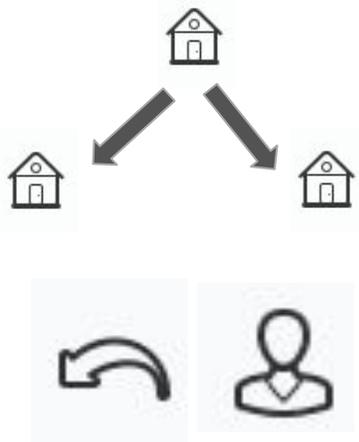
『新しい日常』に対応した在宅ケアへの転換



ケアプロ株式会社
代表取締役 川添高志

1. 訪問看護
2. 在宅治験
3. 同行ケア
4. 予防医療
5. スポーツ医療

①事業所の分散、直行直帰



②訪問看護計画書 などの電子契約



③BCP、感染防護具



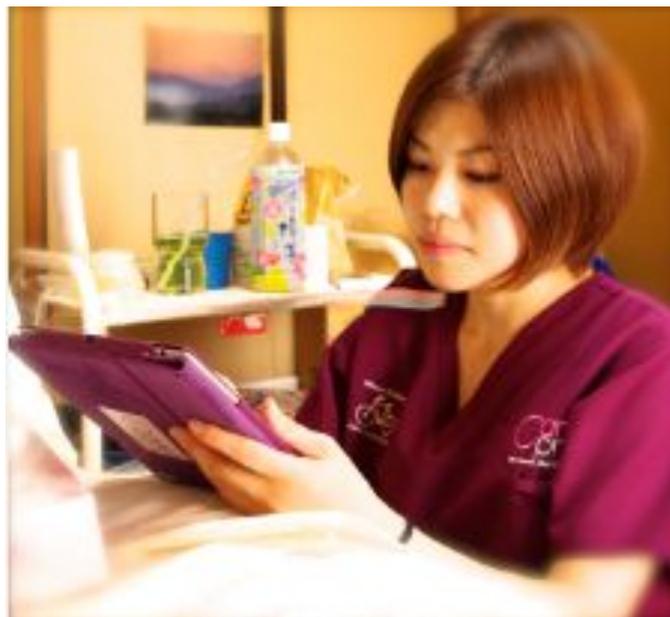
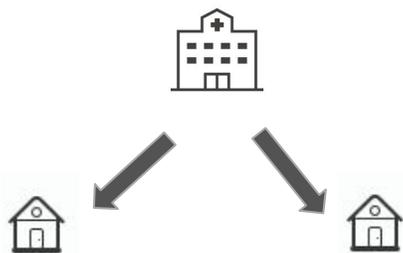
④SNSで患者情報共有 オンライン会議



①在宅療養者が増え、
在宅での治療が増える



②病院ではなく在宅での治験



③遠隔診療と連携して
遠隔サポート



④訪問看護師への教育と
治験プロトコル開発



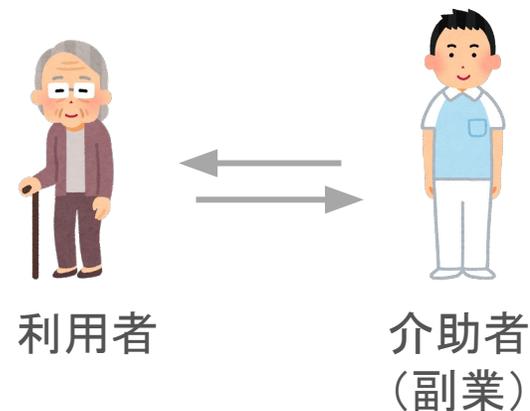
①交通弱者2,000万人



②遠方の家族に頼めない



②マッチングできる シェアリングシステム



④スマホで予約～決済



①外出自粛で生活習慣悪化



②フレイル検査



③出張抗体検



④SNSで健康相談



① イベント救護

- ・サッカー
- ・テニス
- ・空手 など

② 選手やスタッフの健康管理



③ 検温やゾーニング



④ 陽性疑い対応



1. 訪問看護: ICTを活用して感染リスク低減と効率化
2. 在宅治験: 訪問コストはかかるが、治験者の負担は減る
3. 同行ケア: 家族や公的移動支援に代わる、Third supporter
4. 予防医療: 外出自粛による生活習慣病悪化と検査需要
5. スポーツ医療: 安全・安心面のコンプライアンス対応